

ガーナの学校と子供たち



茨城県教育研修センター教職教育課
指導主事 櫻井良種

2017年11月18日～27日にJICA広報室地球ひろば推進課主催の教師海外研修（教育行政担当者コース）に参加し、ガーナに行ってきました。ガーナでは、首都アクラ近郊（ガーナ南部）の限られた地域ですが、青年海外協力隊の活動やODA（政府開発援助）関連の事業を視察しました。特に複数の学校を訪問し、授業を見たり子供たちと触れ合ったりすることができました。写真を通して、ガーナの子供たちの様子を感じることで、日本の子供たちのことを改めて考えていただけたら幸いです。



首都アクラの様子です。茨城よりとっても都会です。



同じく首都アクラのマーケットです。庶民の生活の場です。



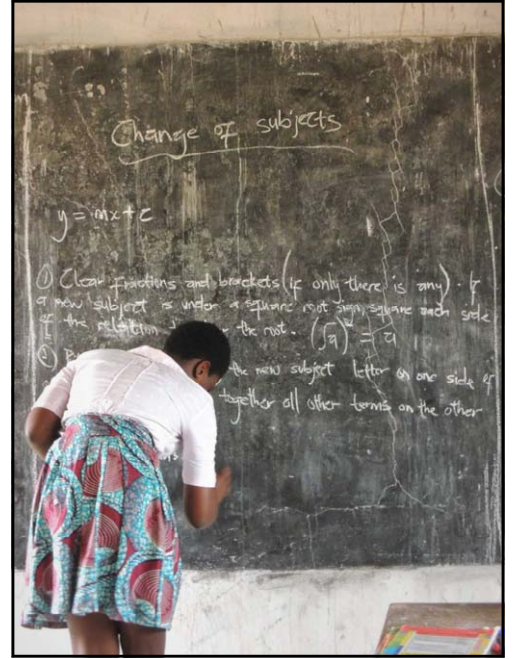
視察した小・中学校の教室の風景です。



教室が足りない学校が多く、青空教室もあります。



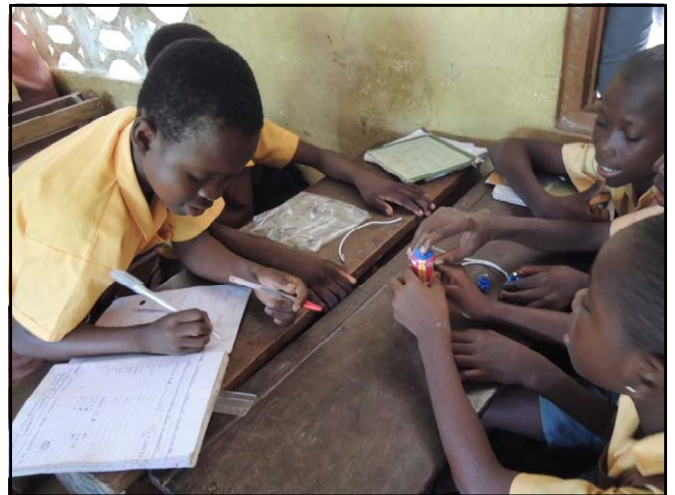
次の教室に向う児童たちです。



数学の授業の板書です。



海外青年協力隊員の授業風景です。事象に対して予測・実験・考察をします。



真剣に実験のデータを取っています。



リズムに合わせてしっかりと手洗いを。



子供たちと一緒に（右奥：櫻井良種）